ともだちのときちゃん

ともだちっていいな

1年　C・Yさん

このほんにでてくるさつきちゃんと、わたしは、とてもにています。たとえば、なんでもしってるところ、よくおしゃべりするところ、なにをするのもはやいところです。

わたしは、きょうしつでこまっているひとがいるとすぐせんせいのとこにつたえたり、けがをしたこがいるとすぐほけんしつにつれていってあげます。みんなにたよられると、うれしいです。じゅぎょうちゅうもわたしは、いっぱいてをあげます。せんせいがあててくれないと、はやくあててとおもいます。だからぜんぜんてをあげないおともだちがいると、なんであげないんだろうとふしぎなきもちになります。だからさつきちゃんのきもちが、よくわかりました。

でも、このほんをよんで、ときちゃんみたいに、おはなしがじょうずじゃなくても、あたまのなかで、わたしとは、ぜんぜんちがうことをかんがえているこがいるんだなとおもいました。だから、じぶんのくらすのおともだちのあたまのなかを、もっとしりたくなりました。なかがいいともだちのことも、しっているとおもっていたけど、ほんとうは、まだしらなかったのかな、とおもいました。おともだちのしらなかったところをみつけたらもっとなかよしになれるとおもいます。わたしのことも、もっとしってほしいです。おともだちをたくさんつくって、もっといろんなことをしりたいです。おともだちっていいな。